

第45回日本電気泳動学会総会日程

総会会長 北海道大学 西 信三
会 期 平成6年10月8日(土), 9日(日)
会 場 北海道大学学術交流会館
(札幌市北区北8条西5丁目 北大構内 Tel. 011-758-5426 (直通))

第1日 (10月8日, 土)

午前の部

9:15~9:20	開会の辞 (総会会長 西 信三)
9:20~11:56	一般演題 (1~13)
12:00~12:55	昼食 (評議員会)

午後の部

13:00~13:45	教育講演
13:50~14:20	総会・写真撮影
14:30~15:54	一般演題 (14~20)
16:00~16:30	第33回日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演
16:30~18:00	ワークショップ
19:00~20:40	会員懇親会

第2日 (10月9日, 日)

午前の部

9:15~10:32	Poster 説明・討論 (P 26~P 36)
10:40~11:10	展示出品説明
11:15~12:15	一般演題 (21~25)
12:15~13:25	昼食 (編集委員会)

午後の部

13:30~14:45	特別講演 (第6回日本電気泳動学会国際学術賞平井賞授賞式・受賞講演)
15:00~17:15	シンポジウム
17:15~17:20	挨拶 (次期春季大会会長 牧野 義彰)
	閉会の辞 (会長 竹尾 和典)

お知らせとお願い

参加者の方へ

- ◎ 総会参加費は、1人5,000円です。
総会参加事前登録について：例年、会場での受付は大変混雑いたします。本総会では手続きの円滑化のために事前登録をお願いいたしております。なお、会場でも受付けます。
会期中は会場内では胸の位置に参加章をご提示ください。（受付に安全ピン付き名札ケースの用意があります。必要な方はお申し出ください。）
- ◎ 学会費（平成6年度会費：正会員8,000円、学生会員6,000円）未納の方は、学会受付でご納付ください。
- ◎ 会員懇親会：10月8日（土）午後7時～8時40分、於サッポロビール園、会費5,000円（送迎バス代込み）、余裕をもって席を確保してありますが、予約の関係上懇親会につきましても事前登録されますようお願いいたします。なお、会場でも受付けます。参加章にマークを付けさせていただきます。
- ◎ 第1日目、10月8日（土）13：50より講演会場（講堂）において総会のあと記念写真撮影を行います。写真代金（1,000円）も会場受付でお支払いください。その際、送り先を封筒に書いていただいで、後ほど郵送させていただきます。
- ◎ 企業展示は第2日目、10月9日（日）は午後3時で終了といたします。

口演をされる演者の方へ

- ◎ 口演時間は1演題につき8分、討論4分です。時間を厳守してください。
- ◎ スライドは35mm判に限ります。1演題につき10枚以内としてください。プロジェクターは1台用意いたします。
- ◎ スライド受付に口演30分前までにおいでください。各自スライドをホルダーに挿入し、試写して順序・方向・表裏などの確認をしてください。
- ◎ 口演10分前には、ステージの前方にあります次演者席にお着きください。（係が、次演者の確認をさせていただくためをお願いいたします。）
- ◎ 口演終了後、忘れずに各自のスライドを同受付でお受け取りください。

Poster発表をされる方へ

- ◎ Poster発表される方は第1日目、10月8日（土）午前中より示説会場（ホール）にPosterを掲示してください。示説会場入口受付に押しピンを用意いたします。
- ◎ Posterパネルは、縦140cm横90cmで上部幅20cm横70cmは演題名と氏名・所属を書く欄といたします。
- ◎ Posterの掲示期間は10月8日午前中より10月9日15：00までといたします。
- ◎ Poster発表は、1題7分とし、説明時間5分、討論2分といたします。時間を厳守してください。

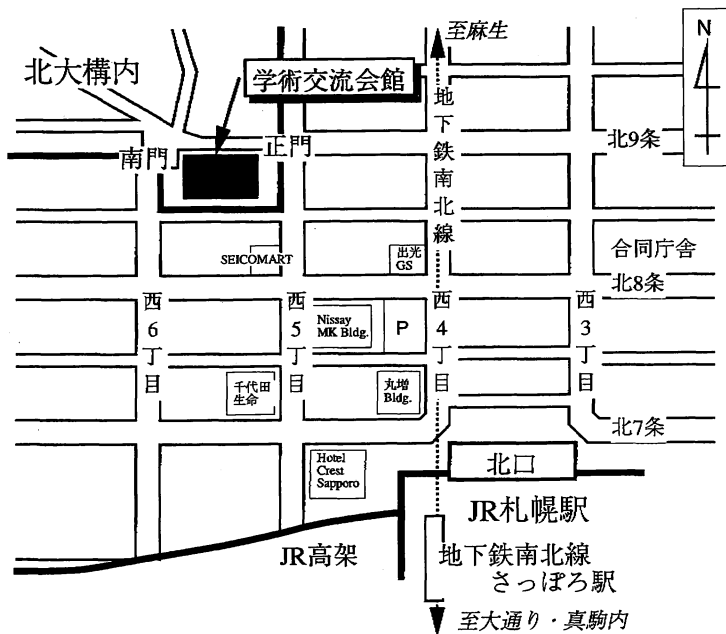
展示会出品説明をされる方へ

- ◎ 展示会場（講堂）で、説明5分ずつ、司会の先生の指示にしたがって順次行ってください。35mm判スライドは使用できます。スライド受付にお出しくください。

会場案内

会場：北海道大学学術交流会館（札幌市北区北8条西5丁目，Tel. 011-758-5426）

交通：市営地下鉄さっぽろ駅，JR札幌駅（JR札幌駅北口より徒歩3～4分）



第 45 回日本電気泳動学会総会プログラム

第 1 日〔10 月 8 日(土)〕

〔教育講演〕

13:00~13:45 司会 西 信三

癌の遺伝子治療 札幌医大・第 4 内科 新津洋司郎 ……………(273)

〔第 33 回日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演〕

16:00~16:30 司会 竹尾 和典

血清酵素異常の遺伝子解析に関する研究 浜松医大・臨床検査医学 前川 真人 ……………(274)

〔ワークショップ〕

16:30~18:00 司会 小林 邦彦
渡部 博之

細胞接着分子による生体反応制御

1. 接着分子異常と好中球不全 北大・医・臨床検査医学 小林 邦彦 ……………(275)

2. B7 分子群による T リンパ球活性化の制御 北大・免疫研・免疫病態学 上出 利光 ……………(276)

3. ICAM-1 の疾患における意義 札幌医大・第 1 内科 ○今井 浩三・日野田裕治 …(277)
辻崎 正幸

4. CD 36 と血小板機能 北大・医・臨床検査医学 松野 一彦 ……………(278)

第 2 日〔10 月 9 日(日)〕

〔特別講演〕

13:30~14:45 司会 高木 俊夫

第 6 回日本電気泳動学会国際学術賞平井賞授賞式・受賞講演

New approaches in the design of capillary electrophoresis experiments ウプサラ大学 Stellan Hjertén ……………(279)
K. Elenbring
C. Ericson
J-L. Liao
A. Palm
T. Srichaiyo
L. Valtcheva
R. Zhang

〔シンポジウム〕

15:00~17:15 司会 遠藤 康夫
武田 和久

AFP 研究—その後の進展

1. リコンビナント分子を用いた AFP の機能部位の同定 北大・医・第 1 生化学 ○小山 芳一 ……………(280)
Delavar Shahbazzadeh
酒井 正春・西 信三

2. AFP 糖鎖の癌胎児性変化 岡山大・医・公衆衛生学 武田 和久 ……………(281)

3. AFP のレクチン結合性分析の臨床応用 三 葉 病 院 遠藤 康夫 ……………(282)

- | | | |
|--|--------------|------------------|
| 4. 各種成長因子による AFP 遺伝子発現の調節機構 | 長崎大・保健管理センター | 中田 恵輔 ……………(283) |
| 5. α -フェトプロテイン(AFP)遺伝子の発現を制御する塩基配列と転写因子 | カルガリー大・医学生化学 | 玉置 大器 ……………(284) |

〔一般講演・口演〕

第1日〔10月8日(土)〕

午 前 の 部

(9:20~9:56)

座 長 中村 和行

- | | | |
|--|--|---|
| 1. ウマ血清蛋白質成分に対するモノクローナル抗体作製に関する研究 | 東京農大・生物生産
同 上 ・ 畜 産 | ○近藤 民章・横濱 道成 …(285)
石島 芳朗
黒木 一仁・天野 卓 |
| 2. ウマ・トランスフェリンのsize heterogeneity について | 東京農大・生物生産
同 上 ・ 食 品
同 上 ・ 畜 産
サイエンスタナカ
三菱油化ビーシーエル | ○山崎 泰助・横濱 道成 …(286)
石島 芳郎
渡部 俊弘・井上 勝弘
天野 卓
牧 与志幸
直江 忠晴 |
| 3. Separax 膜と IgM- κ 型 M-蛋白との反応様式に関する研究 | 花園病院・研究検査科
同 上 ・ 内 科
自治医大・大宮医療センター
同 上 ・ 臨 床 病 理 学
秋田大・医・法医学
富士写真フィルム | ○藤田 清貴・鈴木 徳和 …(287)
田口 睦子
寺邑 能美
久保 信彦・櫻林郁之介
河合 忠
吉岡 尚文
吉田 隆 |

(9:56~10:32)

座 長 大谷 英樹

- | | | |
|---|--------------------------------|--|
| 4. 正常ヒト純粋隣液蛋白の安定性に対するアプロチニン, PMSF, EDTA の効果 | 山口大・医・第1内科
同 上 ・ 第 1 生 化 学 | ○古井 俊文・秋山 哲司 …(288)
沖田 聡・池田 美雪
廖 昭銘・藪下 芳子
近藤 哲・野口 隆義
沖田 極
中村 和行 |
| 5. 4% SDS-PAGE 法による Lp(a) アイソフォームの分離法 | 慶應大病院・中検 | ○兵頭 勇人・大竹 皓子 …(289)
大竹 和子・加野象次郎
入 久巳 |
| 6. アルツハイマー型痴呆患者の脳脊髄液中アポリポ蛋白 E の多様性解析 | 山口大・医・神経精神科
同 上 ・ 第 1 生 化 学 | ○橋本 学・原 伸一 …(290)
山田 通夫
中村 和行 |

(10:32~11:08)

座 長 林 泰三

- | | | |
|---|---|--|
| 7. 蛍光基質試薬を用いた CK アイソザイム電気泳動法における蛍光強度に関する基礎的検討 | チバ・コーニング・ダイア
グノスティックス
昭和大・医・臨床病理学 | ○小澤 仁子 ……………(291)
高木 康 |
| 8. 運動前後の ALP isozymes の変化 | 新潟がんセンター・生化学
新潟県はまぐみ
小児療育センター
新潟大・教育 | ○佐藤 豊二・池田 孝和 …(292)
金子 拓志
吉田 邦子
杉本 英夫 |

9. Hydroxyethyl starch 投与により生じる macroamylase の分析法の検討
旭川医大病院・検査部 ○森山 隆則・信岡 学 …(293)
兵庫医大病院・中検 池田 久實
戸沢 辰雄

(11:08~11:56)

座長 須藤加代子

10. 電気泳動法によるホスホグリセリン酸ムターゼアイソザイム活性測定の基礎的検討および心筋梗塞症における臨床的評価
国立循環器病センター・臨床検査部 ○米田 孝司・片山 善章 …(294)
オリエンタル酵母工業・長浜生物科学研 内田 浩二・堀尾 武一
11. ホスホグリセリン酸ムターゼ (PGAM) の臨床的意義に関する研究
大阪医大・中央検査部 ○渡部 透・金田 惠孝 …(295)
オリエンタル酵母工業・長浜生物科学研 林 泰三
内田 浩二・松尾 雄志
堀尾 武一
12. 血清コリンエステラーゼ DN, FN 低値例の解析
病体生理研 ○後藤はるみ ……(296)
慈恵医大・第3病院・臨床検査医学 須藤加代子
浜松医大・臨床検査医学 前川 真人
立川相互病院・内科 小泉 博史
13. サイモエチン刺激に対するヌードマウス脾臓細胞の応答性に関する研究 II. フローサイトメトリーによる細胞内 Ca²⁺変化の測定
都老人研・分子生物学, 東邦大・理・生理化学 ○石嶋 康史 ……(297)
A S R 研 松下 浩司
東邦大・理・生理化学 吉田 光孝
都老人研・分子生物学 戸田 年経

午 後 の 部

(14:30~15:06)

座長 堀尾 武一

14. 心筋症におけるデスミンの意義—心筋症ハムスター Bio 14.6 を用いての検討—
旭川医大・第1内科 ○南 宏明・早川 拓治 …(298)
長根 忠人・増川 才二
竹内 克呂・箭原 修
菊池健次郎
15. ジアゼパム依存・離脱に伴うラット中脳可溶性蛋白質の変化について
慈恵医大・医科研・生化学 ○佐藤 淳子・石岡 憲昭 …(299)
同上・同上・精神科 栗岡 晋
武田 章裕
16. 2次元電気泳動法による SCC 抗原の多様性とリン酸化の解析
山口大・医・産婦人科 ○縄田 修吾・阿部 博昭 …(300)
平林 啓・道岡 亨
津永 長門・沼 文隆
加藤 紘
同上・第1生化学 田中 経彦・中村 和行

(15:06~15:54)

座長 池本 卯典

17. 血小板 GP IIb pre-mRNA の *in vivo* スプライシング解析
自治医大・法医学・人類遺伝学 ○岩本 禎彦・梶井 英治 …(301)
池本 卯典
18. 新たなメチルマロン酸血症の1家系の遺伝子解析
北里大・医・臨床病理学 ○和田 知益・大貫 裕子 …(302)
同上・小児科, 分子生物学 大谷 英樹
同上・検査部 高田 史男
同上・分子生物学 豊岡 裕子・大野 道子
同上・小児科 高山 吉永・川上 正也
同上・看護・産婦人科 松浦 信夫
前田 徹
19. 腫瘍関連上皮性抗原分子の機能に関する検討—抗癌剤感受性について—
札幌医大・第1内科 ○日野田裕治・牧口 祐介 …(303)
札幌医大 川原田 仁・今井 浩三
谷内 昭

20. ヒト α -フェトプロテインの脂肪酸結合部位の同定
北大・医・中央研究部
同上・第1生化学
○西平 順 ……(304)
小山 芳一・酒井 正春
西 信三

第2日(10月9日(日))

午後の部

(11:15~11:39)

座長 真鍋 敬

21. パルスフィールド電気泳動によるフィンガープリント法の検討
東北大・検査部
同上・臨床検査診断学
○渡辺 雅明・佐藤 延子 ……(305)
遠藤真知子・金子 裕香
大川 淳雄
船渡 忠男・佐々木 毅
22. 1価の緩衝液による pH 勾配を用いる蛋白質の等電点電気泳動のコンピュータシミュレーション
デンシトメーター研究会
島尾 和男 ……(306)

(11:39~12:15)

座長 島尾 和男

23. キャピラリー等電点電気泳動の分離能に影響を及ぼす種々の因子—カルバミル化等電点マーカー蛋白質を用いた検討—
都老人研・分子生物学
同上, 東邦大・理・生理化学
第一化学・技術開発センター
○戸田 年総 ……(307)
石嶋 康史
白鳥三恵子
24. 線状ポリアクリルアミドを用いたキャピラリーゲル電気泳動による塩基配列決定用蛍光ラベル DNA の高性能分離
姫路工大・理・物質科学
理研・化学工学
○真鍋 敬・陳 農 ……(308)
寺部 茂
養王田正文・遠藤 勳
25. キャピラリー電気泳動による髄液中尿酸の定量
杏林大・保健・生化学
同上・医・生化学
国立千葉病院・神経科
○平岡 厚・小林 麻美 ……(309)
高淵 貴徳・赤井淳一郎
荒戸 照世
富永 格

[Poster 説明・討論]

第2日(10月9日(日))

午前の部

(9:15~9:43)

座長 吉田 光孝

- P 26. 両面温調式電気泳動装置による非対称 PCR-SSCP 法の分離検討
日立製作所・基礎研究所
○木山 政晴・藤田 毅 ……(310)
- P 27. ミクロ2次元ゲル電気泳動を用いた細胞蛋白質データベースの作成
姫路工大・理・物質科学
愛知医大・細菌学
○真鍋 敬・山本 秀子 ……(311)
川井 信
- P 28. 2次元電気泳動法によるヒト Tリンパ球系白血病細胞の識別—II報—培養条件による差異—
山口大・医・第1生化学
同上・第1解剖学
○藤本 正憲・田中 経彦 ……(312)
三村 雄輔・中村 和行
藤倉 義久
- P 29. 唾液成分の液体等電点電気泳動
帝京医学技術専門学校
帝京大・医・第1生化学
○三橋百合子 ……(313)
植田 伸夫

(9:43~10:11)

座長 櫻林郁之介

- P 30. クレアチンキナーゼ (CK) アイソザイム分画測定における市販検出試薬の比較検討
日大・医・臨床病理学 ○星野 忠・熊坂 一成 …(314)
日大板橋病院・検査部 河野 均也
大塚東京アッセイ研 橋本寿美子
埼玉医大・第1生化学 村上 和美
菺田 二一
- P 31. トリオレイン及びホスファチジルコリン投与前後における絶食ラット小腸並びに肝臓 ALP 活性の変動
埼玉県立衛生短大・臨床化学 ○入野 勤・松下 誠 …(315)
埼玉医大・第1生化学 菺田 二一・坂岸 良克
- P 32. アミラーゼ・免疫グロブリン複合体の臨床的背景：悪性腫瘍別の出現頻度
兵庫医大病院・中検 ○足立 香子・戸沢 辰雄 …(316)
中田 直行
- P 33. アルツハイマー型痴呆における血清・髄液の α_2 -アンチキモトリプシンのアルブミン比からみた検討
関東通信病院・第2研究部 ○新井 雅信・中津 雅美 …(317)
東医歯大・医・保健衛生 芝 紀代子

(10:11~10:32)

座長 戸沢 辰雄

- P 34. 台湾リスの溶血レンサ球菌感染症を惹起した C 群レンサ球菌の産生する溶血毒素について
麻布大・環保・生物有機化学 ○鈴木 潤・吉原 英児 …(318)
同上・微生物 小林 貞男
同上・環境病理 福山 正文
同上・獣医・微生物 岸川 正剛
原 元直
- P 35. アマドリ化合物を特異的に認識する抗ヘキシトルリジン抗体の作成と定量法の確立
阪大・医・生化学 ○Theingi Myint・星 作男 …(319)
大河原知水・宮沢 伸子
鈴木敬一郎・谷口 直之
- P 36. グリケーション反応によるセルロプラズミンの断片化
阪大・医・生化学 ○カジ ノズルル イスラム …(320)
テンギ ミン・栢木 善朗
東山 繁樹・谷口 直之

〔展示出品説明〕

第2日〔10月9日(日)〕

(10:40~11:10)

司会 坂岸 良克